## パダム・パダム

訳 曲 記 薩 lanzberg 忠

※私あそ遠私 聞空に の乱くか忍 さた 聞こ 心えば る  $\mathcal{O}$ )奥まで

y私パはやの を 写 お 追 ム の パも

ず

いたようなハバダムパ

あ苦振※お私聞忘私 のしりへびをこれの 足み払くえ取えた心 音につりたりぬ過に よつて返心巻ふ去 かもしをいりまつ しで ても呼 耳を押さえてもり音は

強くさ なむ

れな たお かきむしる音

## パダム・パダム

作曲】N·Clanzberg

不昔私パせパ私パ私あそ遠私 思聞をダまダをダはやのく議い悩ムりム追ムおし音の い悩ムりム追ムおし音の心 よる音 いてに聞 バダ 7 ダも 心えは のる 厶苦 奥音

## パダム ・パダム

作曲】N·Clanzberg 訳詞】薩摩 忠

※お私聞忘私 つきまとう音 しても呼 呼び り 目を押さえても が出す足音

強く パさ なむ

が多ムルがはいかけ

まり来る足音

私を悩ませる

昔聞いたような 不思議な足音よ

あ苦振 の足音よりひれたがり払ってもなお

心かきむしる音